

平成26年度

”支笏洞爺ニセコルート”活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート		報告者:支笏洞爺ニセコルート代表 泉谷 清					報告年月日:2015/3/31	
ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H26						
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	総括	
景観 (ウェルカム 北海道エリ ア)	来訪者をもてなすウェルカムルートの創出	エリアインフォメーションシステムの検討	-	-	-	-	-	今年度も、おもてなしの心を持って、沿道の清掃活動などを行い、地域住民や行政組織などと連携を図りながらエリアの景観づくりに取り組んだ。また、特定非営利活動法人支笏湖まちづくり機構Neoステージは、支笏湖周辺の国道453号の清掃活動を10年に渡り継続してきた実績が評価され、「北海道開発局長表彰」を受けた。また、同日に行われた「恵庭のゴミゼロの日」とともに、全道で展開された、みんなで活動「春のおもてなしニック」に登録し、活動のPRを行った。今後も、引き続き、エリアの特徴を活かした景観の向上を目指していく。
		エリアマップの作成	-	-	-	-	-	
	支笏湖の湖面利用に関する規制	-	-	-	-	-		
	水辺の眺望ポイントの整理	-	-	-	-	-		
	北海道らしい清らかな水を印象づけるみちづくりの促進	河川や湖面、沿道の清掃 (* 清掃活動の推進)	453(エコ'サン)530(ゴミゼロ)キャンペーン in支笏湖	NPO法人支笏湖まちづくり機構Neo ステージ	平成26年5月30日 平成26年10月3日	各100名(主催側5名 一般参加者 95名)		
			恵庭ゴミゼロの日	市役所ボランティアサークル・シボラ	平成26年5月30日	5200名(主催側50名 一般参加者 5150名)		

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H26					活動状況資料番号	総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数			
花とみどりによる四季の感じられる景観形成		みどりのマイルストーン(道標)の整備	-	-	-	-	-	今年度も、おもてなしの心を持って沿道を彩る植栽活動を行い地域住民や行政組織などと連携を図りながらエリアの景観づくりに取り組んだ。恵庭岳公園線植えるカム花ロードは、10年の継続の中で、宿根草と一年草の植栽デザインを工夫し、沿道の庭の様な美しい植栽で、恵庭の玄関口を飾った。千歳ウェルカム花ロードは、活動12年目を迎え、引き続き実行委員会と小学生による花植え活動を実施。また、3回目を迎える小学生への特別授業を植栽当日に実施し、千歳青年会議所、千歳市役所、札幌開発建設部の各担当が講師を担当し、おもてなしの心の育成に取り組んだ。昨年度より、協賛企業も増加し、徐々に周辺企業等への理解も広がっている。今後も企業や地域の理解を深める広報活動を展開し、植栽、除草、教育プログラムを継続し、地域連携の輪を広げ活動継続に取り組んでいく。	
		ウエルカムゲートの整備促進	恵庭岳公園線植えるカム花ロード	恵庭市(建設部管理課) 北海道(空知総合振興局 札幌建設管理部 千歳出張所) えにわシーニックプロジェクト	平成26年6月14日	約100名(主催側15名、一般参加85名)			
			ここからはじまる北海道 千歳ウェルカム花ロードver.12	千歳ウェルカム花ロード実行委員会 (社団法人千歳青年会議所)	平成26年5月27日、6月30日、7月25日	植栽650名(主催者185名、一般465名)、除草225名(主催者60名、一般165名)			
		花とみどり(紅葉する樹木)の植栽	-	-	-	-	-		
	エリアの景観ルールづくり 看板やノボリの撤去		-	-	-	-	-		

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H26					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
景観 (ニセコ羊蹄 エリア)	エリアのシンボルの羊蹄山を彩り美しく見せる	眺望ポイントの調査	—	—	—	—		景観美化活動として植栽や清掃活動など、さまざまな取り組みが行われており、活動を継続することで少しずつ取組の幅が広がり、サポートメンバーも徐々に増えている。羊蹄山麓広域景観推進協議会にて景観づくりに関する検討を継続している。各地域で子ども達と一緒に活動が目立っている。
		神仙沼周辺の沿道の清掃活動	共和町神仙沼周辺 パノラマラインの清掃活動	共和町商工会青年部	平成26年 6月	各10名(主催者側10名)		
		花と緑の植栽	綺羅街道沿道植栽	NPO法人ニセコマちづくりフォーラム、ニセコ町商工会正会員、女性部、青年部、ニセコ郵便局、ニセコ町役場	平成26年6月1日	120名(主催者側40名、一般参加80名)		
			フラワーロードユリ植え	村づくり研究会	平成26年6月8日	100名(主催者側20名、一般参加80名)		
			喜茂別町「町民公園の立体花壇整備」と「ビューポイントパーキングの清掃活動」	NPO法人きもべつWAO、喜茂別町	平成26年5月31日(土)	20名		
			花いっぱい運動	留寿都村観光協会、るすつWAO、留寿都高校他	平成26年6月8日	100名(主催者側20名、一般参加80名)		
	四季折々の表情を見せる田園景観を保全する	廃屋の撤去	「羊蹄山麓広域景観づくり」と協働で検討	エリア全体	継続検討中	30名		
		フォトコンテスト	シーニックナイト2014フォトコンテスト	WAOニセコ羊蹄再発見の会	平成26年2月22日	【確認中】		
	尻別川などの自然豊かな水辺の景観をつくる	河川周辺の清掃や管理	尻別川・羊蹄山周辺合同維持管理(草刈等)	京極町景観を考える会、きもべつWAO、WAOニセコ羊蹄再発見の会	平成26年7月31日	30名(主催者側30名)	S N 1	
		河川景観の保全と河畔林の創出	尻別川クリーン作戦	NPO法人しりべつリバーネット、蘭越町	平成26年6月21日	320名(主催者側50名、一般参加270名)		
		散策路・フットパスの整備	フットパスウォーク2014in真狩村	(NPO法人しりべつリバーネット)	平成26年10月5日	20名		
	エリアの景観ルールづくり 看板やノボリの撤去		「羊蹄山麓広域景観づくり」と協働で検討	羊蹄山麓広域景観づくり推進協議会	継続検討中	30名	「羊蹄山麓広域景観づくり推進協議会」にて4つの検討部会を中心にそれぞれの情報共有・情報交換等が行われている。	

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H26					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
景観 (洞爺湖エリア)	洞爺湖に彩を添える	眺望ポイントの調査研究	協働型インフラ会議(国道230号洞爺湖エリア)	洞爺湖温泉観光協会、洞爺にぎわいネットワーク、洞爺湖町、NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会ほか	平成26年9月25日、平成27年3月18日	10名(各2回)		洞爺湖エリアにおいては、地域活動団体を中心として沿道景観づくりの検討が進められており、景観美化活動として植栽や清掃活動など、さまざまな取り組みが行われている。また、洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会等と関連して行政機関との連携体制も構築されている。今後は継続に向けて各種広報媒体を活用した活動紹介・周知や活動周知に向けた行政への働きかけ、事務局機能のさらなる強化等が必要である。
		サクラの植栽	MOVE洞爺湖2014～花壇整備や桜の植樹	洞爺湖温泉観光協会、洞爺湖町ほか	平成26年4月26日	330名(主催側30名、一般参加300名)		
		花と緑(紅葉する樹木)の植栽	MOVE洞爺湖2014～花壇整備や桜の植樹	洞爺湖温泉観光協会、洞爺湖町ほか	平成26年4月26日	330名(主催側30名、一般参加300名)		

ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H26					
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	総括
	洞爺湖畔の清掃・彫刻の管理	MOVE洞爺湖2014～洞爺湖畔のゴミ拾い、彫刻清掃	洞爺湖温泉観光協会、洞爺湖町ほか	平成26年4月26日	330名(主催側30名、一般参加300名)		
	花と緑の植栽	MOVE洞爺湖2014～花壇整備や桜の植樹	洞爺湖温泉観光協会、洞爺湖町ほか	平成26年4月26日	330名(主催側30名、一般参加300名)		
	洞爺湖1周(国道230号・道道578号・道道66号・道道132号・道道2号)の清掃活動						
温泉街らしさを演出する	洞爺湖温泉の花・プランター整備	MOVE洞爺湖2014～洞爺湖畔のゴミ拾い、彫刻清掃	洞爺湖温泉観光協会、洞爺湖町ほか	平成26年4月26日	330名(主催側30名、一般参加300名)		
	洞爺湖温泉夏祭り	洞爺湖温泉観光協会	洞爺湖温泉観光協会	平成26年7月26日～8月16日	—		
	湯煙のあるまちづくりの推進	洞爺湖温泉薬師の日「湯かたまつり」	洞爺湖温泉観光協会、洞爺にぎわいネットワークほか	平成26年8月8日	—		
	洞爺湖温泉冬まつり	洞爺湖温泉観光協会	洞爺湖温泉観光協会	平成26年2月4日～12日	—		
	温泉街のサインの統一	—	—	—	—		
果樹園などの田園景観を整える	くだもの村の統一看板の設置	実施済み	そうべつくだもの村ほか	実施済み	—		洞爺湖エリアにおいては、地域活動団体を中心として沿道景観づくりの検討が進められており、景観美化活動として植栽や清掃活動など、さまざまな取り組みが行われている。また、洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会等と関連して行政機関との連携体制も構築されている。今後は継続に向けて各種広報媒体を活用した活動紹介・周知や活動周知に向けた行政への働きかけ、事務局機能のさらなる強化等が必要である。
	馬の歩く道景観づくり	—	—	—	—		
	花和地区の花壇整備	—	—	—	—		
	よごさん(453)キャンペーンの実施	1008 453(とうや よごさん)キャンペーン	支笏洞爺ニセコルート 代表車会議(洞爺湖エリア)	平成26年8月30日	75名	S T 1	
	花による沿道の演出	沿道美化活動	そうべつくだもの村、NPO法人そうべつ観光協会	平成26年度	30名		
エリアの景観ルールづくり 看板やノボリの撤去		協働型インフラ会議(国道230号洞爺湖エリア)	洞爺湖温泉観光協会、洞爺にぎわいネットワーク、洞爺湖町、NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会ほか	平成26年9月25日、平成27年3月18日	10名(各2回)		

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H26					活動状況資料番号	総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数			
地域 (ウェルカム 北海道エ リア)	地域資源の発掘と保全活用	支笏湖タウンマップの作成	支笏湖マップ増刷・配布	支笏湖まちづくり機構NEOステージ	平成26年度	-	-	千歳市の協力をえて、支笏湖マップを増刷、支笏湖内はもとより、地下歩行空間にて配布・周知を行った。	
		旧ユースホテルの保全・活用	-	-	-	-	-		
		歴史や文化的資源も含めた地域資源の発掘と活用	-	-	-	-	-		
		タウンウォッチングなどによる地域資源の発掘	-	-	-	-	-		
	地域の資源を活かしたコミュニティビジネスの創出	地域ブランド化の検討	「恵み野花マップ」の制作による地域ブランドのPR	社団法人恵庭観光協会発行(えにわシーニックプロジェクト企画)	平成26年度(春季)	-	-	花の町恵庭の「花」を地域ブランドとして継続して情報発信している。花マップは、シーニックで企画し、社団法人恵庭観光協会に引き継がれているが、今後も、エリアや地域(住民や行政、企業など)との交流を深め、協力関係を築きながら、地域資源の活用方法やその仕組みを具体化していく。	
		手づくり品・オリジナルポストカードの制作	-	-	-	-	-		
		コミュニティビジネス研究	-	-	-	-	-		
	交流と連携による地域づくりの推進	子ども・住民向け文化事業の推進・活動参加のしくみづくり	ここからはじまる北海道千歳ウェルカム花ロードver.12特別授業	千歳ウェルカム花ロード実行委員会(社団法人千歳青年会議所)	平成26年5月27日	①73名(主催10名、小学生他63名) ②65名(主催10名、小学生他55名)		地域の美しい沿道景観づくりと北海道を訪れる方へのおもてなしの心の育成を図るウェルカム花ロード活動について、花植えに参加する児童を対象に特別授業を実施。今年度は、より子ども達におもてなしの実感を持ってもらおうと、はじめて、植栽当日実施した。活動の歴史と意義を伝える講義のほか、周辺環境や郷土への関心、愛着心を高めながら、活動への理解と協力、参加意欲を高める取り組み。現在は、青年会議所と礼建、千歳市が中心に企画運営しているが、今後は、より効果的な教育プログラムの実施に向けて実行委員会の全機関で相互に協力し、継続していく予定である。	
		各研修会などの開催	-	-	-	-			
		タウンミーティングの開催	-	-	-	-			

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H26					活動状況資料番号	総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数			
地域 (ニセコ羊蹄 エリア)	歴史や文化資源も含めた地域資源の発掘と活用	ショートフィルム映画祭、絵画教室の開催	—	—	—	—		後継者不足が課題としてあったが、近年は、小学生との連携や若手人材の活動への参加など、持続可能な体制の構築が図られてきている。	
		音楽コンサートの開催	くっちゃん雪トピアフェスティバル2015	くっちゃん雪トピアフェスティバル2014実行委員会 他	平成27年2月21日				
		地域資源の発掘・活用	教育環境プログラム「地域資源を活用した昔の遊び」	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会	平成26年度	—			
			タカラモノプロジェクト2015	支笏洞爺ニセコルート代表者会議	継続中	—			
	地域コミュニティを大切にしたい地域づくりの推進	地域の人々と連携した活動の推進	各自治体での清掃活動		ニセコ羊蹄エリア全域	平成26年度	延べ500名程度 (各50～70名)	環境教育プロジェクトとして、小学生が参加した廃油を活用したキャンドル作りなど、新しい取り組みも展開している。後継者や人材の不足や地域内への活動周知徹底、運営資金の捻出が困難などといった課題もあげられており、今後のさらなる検討が必要である。 また、ニセコ羊蹄エリアではエリア内にある道の駅と連携したスタンプラリーを継続実施しており、地域商店等の住民を巻き込んだ活動を展開している。	
			教育環境プログラム「廃油や使用済みのろうそくを再利用したキャンドル制作」	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会、倶知安町立東小学校2年生、倶知安町立北陽小学校1年生	継続中	①30名(主催者側4名、小学生ほか26名) ②38名(主催者側3名、小学生ほか35名)			
			南しりべし「道の駅」スタンプラリー	エリア代表者会議	継続中	—			
			羊蹄山ろく「道の駅」スタンプラリー	エリア代表者会議	継続中	—			
	地域の人材の育成と活用	タウンミーティング・研修会の開催	教育講演会 in 真狩村	NPO法人しりべつリバーネット	平成26年7月23日	60名	「学力日本一の村」として知られる秋田県東瀬村より、教育長の鶴飼 孝氏をお招きして教育講演会を開催した		

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H26					活動状況資料番号	総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数			
地域 (洞爺湖エリア)	エリアの資源の発掘と保全活用	エリアの資源の研究会の開催	洞爺湖中島散策会	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	平成26年10月25日	40名		地域の魅力ポイントをめぐるバスツアーやエリアの周遊ルートづくりなどをきっかけに、地域資源の発掘やその有効活用についての検討を深めている。今後は、エリアや地域(住民や行政、企業など)との交流を深め、協力関係を築きながら、地域資源の活用方法やその仕組みを具体化していく。今年度は「カクレモノプロジェクトモニターツアー」として試行実施。	
		地域資源マップの作成	「La.toya(広域パンフレット)」の作成	洞爺湖温泉観光協会ほか	平成26年度	—			
	エリア産業の活性化	コミュニティビジネスの研究	ワンストップサポート事業の推進	NPO法人洞爺にぎわいネットワーク	継続中	—		洞爺湖有珠山ジオパークを中心として、継続的に各種イベントなど様々な取り組みが展開されている。また、洞爺湖エリアの「食」を推し進め、合宿等の誘致等とあわせ、産業の活性化を図っているが、今後さらなる検討が必要。	
		地産地消の推進	「胆振の国(いぶりのくに)」食ブランド化プロジェクト	ゆったりリズム体験倶楽部、洞爺にぎわいネットワーク、洞爺湖温泉観光協会	継続中	—			
			洞爺湖有珠山ジオパーク「フードパス」	NPO法人そうべつ観光協会	継続中	—			
			そうべつりんごまつり	そうべつくだもの村外	平成26年10月5日	約10,050名(主催側50名、一般参加10,000名)			
		保養型温泉観光の推進	健康保養型観光の推進	洞爺湖周辺地域エコミュージアム推進協議会 そうべつ観光協会 他					
		体験型農業の推進	壮警町移住体験ツアー募集事業	そうべつくだもの村 NPO法人そうべつ観光協会、胆振振興局					
		NPO化に向けた研修会の開催	—	—	—	—			

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H26					活動状況資料番号	総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数			
地域 (洞爺湖エリア)	エリアの人材育成	地元の学校と連携した活動の推進	世界ジオパーク 昭和新山登山会 (ジオツアー)	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	平成26年4月26日	47名		洞爺湖有珠山ジオパークを中心として、継続的に各種イベントなど様々な取り組みが展開されている。また、洞爺湖エリアの「食」を推し進め、合宿等の誘致等とあわせ、産業の活性化を図っているが、今後さらなる検討が必要。	
		エリア人材登録制度の検討	洞爺湖有珠火山マイスター養成講座	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会外	継続中	一般参加80名			
		タウンミーティング・シーニック熱の開催	洞爺湖有珠山ジオパーク 洞爺湖中島散策会	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	平成26年10月25日	40名			

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H26					活動状況資料番号	総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数			
観光 (ウェルカム 北海道エリ ア)	周辺の田園地帯や水資源を活用した魅力づくり	ファームイン・体験農園との連携の検討	—	—	—	—		メイン会場の道の駅花ロードえにわではボランティア70名による2500個の灯り、国道36号沿道合計3.2kmの灯りなど、恵庭市内14会場で合計約1万個のキャンドルに灯りを灯し、冬の魅力ある景観づくり、観光空間づくりを実施。活動を続けてきたことで、市民、学生、PTAや企業が連携した、町ぐるみの活動に成長してきた。今後も、引き続き、参加団体も、来てくれる観光客のみなさんも楽しめる活動として継続していく。	
		食をテーマにした特産品の開発・地域連携の推進	—	—	—	—			
		エリア企業との連携による魅力づくり	えにわシーニックナイト	えにわシーニックプロジェクト	平成27年2月7日、14日、15日道の駅花ロードえにわ他恵庭市内	約4080名(主催者1000名鑑賞者約3080名)			
	エリアの魅力を伝えるイベントなどの開催	サンセットコンサート・クリスマスイベントの開催	支笏湖サンセットコンサート	支笏湖まつり実行委員会	サンセットコンサート 平成24年7月27日(土)			引き続き、景色の魅力をを活かしたイベント等と実施し、エリアの魅力を発信していく。	
	エリアの周遊性を高めるしくみと情報発信	観光コミュニティバスの実験運行	—	—	—	—		エリアの周遊性を高める情報発信として、平成24年度より、情報発信の仕組みとして個人が繋がり、そのネットワークを活かすFacebookの活用を開始。今年度も引き続き各エリアの地元ガイドさんなどと連携し、地域の旬の情報をルートのFacebookで発信した。また、シーニックナイトなど連携イベントの際は、それぞれ現地にて、情報をアップするなど周遊の工夫を行った。ルート内及び周辺の魅力ある地域資源を繋げ、周遊してもらう工夫をし、地域に人が入ってくるような企画を今後も継続的に実施したい。	
		ホームページの作成	FaceBookを活用した情報発信	ルート代表者会議	平成26年度継続実施				
		エリアの周辺の検討	支笏湖サンセットコンサート	支笏湖まつり実行委員会	サンセットコンサート 平成24年7月27日(土)	約4080名(主催者1000名鑑賞者約3080名)			
			支笏湖 雪あかりの散歩道	支笏湖まちづくり機構NEOステージ	平成27年2月14日、15日				
		トレジャーハント等の実施	—	—	—	—			

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H26					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
観光 (ニセコ羊蹄 エリア)	農産物など地場産品を活用した魅力づくり	食(農産物)の活用と売り込み	アンテナショップ「くっちゃんマルシェゆきだるま」の開設	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会、倶知安町 他	(通年営業)			倶知安町にアンテナショップ「くっちゃんマルシェゆきだるま」が開設し、地域住民と来訪者の交流の場、地場産品の販売の場として展開している。今年度は小樽市内のホテルやレストランでの直売やファームボックス設置により、販売経路を広げる取組を行った。今後は適切なニーズの把握やより一層の販売経路の確保等についての検討が必要である。
	エリアのきめ細かな情報の発信	ホームページでの情報発信	イベント情報等の発信	NPO法人しりべつリバーネット、村づくり研究会ほか	継続中			各種イベントなど様々な取組について、従来のHPでの情報発信のほか、平成24年度開始したルートのfacebookでの情報発信を継続している。
		ニセコをPRする冊子(英語・中国語)の作成	-	-	-	-		
		エリアのホームページの作成	FaceBookを活用した情報発信	支笏洞爺ニセコルート代表者会議	平成24年度開始(継続中)	主催側11名(管理人) 閲覧者145名		
	地域とのふれあいを大切に観光の推進	地域の歴史など基づいたツアーの開催	-	-	-	-		ニセコ羊蹄エリアを中心として広域展開されてきたエキノコックス駆除活動は、継続的に実施されている。
		地域の歴史・文化を伝える語りべの会の開催	エキノコックス公開講座	NPO法人しりべつリバーネット、NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会他	継続中	60名(主催者側10名、一般参加50名)		
		ふれあいのある体験ツアーの企画開催	ニセコ湯めぐりパス	ニセコリゾート観光協会	継続中			
		シーニックデッキ・カフェの設置	シーニックデッキ「八幡」「くっちゃんマルシェ」「小川原脩記念美術館」	ニセコ羊蹄エリア代表者会議認定	継続中			
		シーニックバスの運行	-	-	-	-		

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H26					活動状況資料番号	総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数			
観光 (洞爺湖エリア)	「もてなし」による洞爺湖エリアのイメージ向上	おもてなしキャンペーンの実施	有珠山頂夜まつり	有珠山ロープウェイ(NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会ほか)	平成26年8月8日～10日	—		「La.toya(広域パンフレット)」の作成において、次年度発行される冊子の表紙にシーニックバイウェイのロゴマークが挿入され、補完的な情報提供につながった。	
		温泉街ガイドブックの発行	洞爺湖マルシェ 湖畔カフェ	洞爺湖温泉観光協会	平成26年度				
		シーニックデッキの設置	—	—	—	—			
	資源と人材を活かしたエコミュージアムの形成	フォトコンテストの開催	—	—	—	—		第2回日本ジオパーク全国大会開催に合わせ、各種イベントなど様々な取り組みが展開されている。また、洞爺湖エリアの「食」を推し進め、合宿等の誘致等とあわせ、産業の活性化を図っているが、今後さらなる検討が必要。 地域の魅力ポイントをめぐる体験ツアーとして、今年度「カクレモノ☆プロジェクト」をacebook利用者にターゲットを絞り、試行実施した。今後も地域資源の活用方法やその仕組みを具体化していく。	
		エコミュージアムガイドブックの発行	—	—	—	—			
		エコミュージアムツアーの企画・運営	ジオツアー 有珠山学習会 ー有珠新山・大有珠巡りー	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	平成26年5月24日	40名			
			初夏のオロフレ山 自然保護学習登山会	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	平成26年7月6日	15名			
		ターゲットを絞った散策・体験ツアーの企画運営	カクレモノ☆プロジェクト	支笏洞爺ニセコルート代表者会議	継続中	—			
	エリア人材バンクの設立	—	—	—	—				

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H26					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
観光 (洞爺湖エリ)	洞爺湖エリアの観光サービス機能の充実	マップ・パンフレットの作成	「La.toya(広域パンフレット)」の作成	洞爺湖温泉観光協会ほか	平成26年度	—		第2回日本ジオパーク全国大会開催に合わせ、各種イベントなど様々な取り組みが展開されている。また、洞爺湖エリアの「食」を推し進め、合宿等の誘致等とあわせ、産業の活性化を図っているが、今後さらなる検討が必要。
		物産展の開催	—	—	—	—		
		花和地区の花壇整備	—	—	—	—		
		ホームページやエリアマップなどでの情報発信	イベント情報等の発信	洞爺湖温泉観光協会、NPO法人 そうべつ観光協会、洞爺湖有珠 山ジオパーク推進協議会、NPO 法人有珠山周辺地域ジオパーク 友の会ほか	継続中			
	シーニックバスツアーの企画・運行		—	—	—	—		
	エリアの資源を活用した複合ツアーの企画		洞爺湖周辺地域エコミュージアム・ ジオパークツアー」	NPO法人有珠山周辺地域ジオ パーク友の会	継続中	各30名程度		洞爺湖周辺エコミュージアム構想に加え、平成20年10月に新たに『洞爺湖有珠山ジオパーク』(世界地質遺産)国内候補地に決定したこと で、豊かな自然や地質遺産を活用したジオツーリズムなどの普及拡大 を通して、北海道洞爺湖サミット開催地としての知名度向上を追い風に したニューツーリズムの振興が期待される。
	イベントの企画・運営		洞爺湖温泉イルミネーショントンネル	洞爺湖温泉観光協会	平成26年11月16日～ 平成27年2月22日	—		「世界ジオパーク」として登録された「洞爺湖有珠山ジオパーク」が有する 洞爺カルデラや有珠山などに代表される地質遺産や、雄大で美しい 自然遺産、さらに縄文遺跡などの歴史遺産などを積極的に活用した地 域振興・観光振興、人材育成等が期待される。
			TOYAKOマンガ・アニメフェスタ2014	TOYAKOマンガ・アニメフェスタ事 業推進委員会(洞爺湖温泉観光 協会ほか)	平成26年6月21日、22日	約57,000人		
			洞爺湖温泉ウインターキャンペーン	(社)洞爺湖温泉観光協会	平成26年度	—		
	人材育成のための研修会などの開催		[胆振の国(いぶりのくに)]食ブラン ド化プロジェクト	ゆったりリズム体験倶楽部、洞爺に ぎわいネットワーク、洞爺湖温泉 観光協会	継続中	—		
洞爺湖有珠山ジオパーク「フードパ ス」			NPO法人そうべつ観光協会	継続中	—			

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H26					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
観光 (ルート連携)	ルートを対象としたイベントの企画・実施	支笏洞爺ニセコルートをつなぐ「シーニックナイト2015」	シーニックナイト2014実行委員会 他	平成27年1月1日～ 23日	約8,000名(主催側2,000名、一般参加6,000名)		各地での取り組みが多様化するなど地域の取り組みとして着実に浸透してきている。 平成26年度は、開催。壮瞥町、洞爺湖町、伊達市、千歳市支笏湖、恵庭市、京極町、喜茂別町、倶知安町、ニセコ町、赤井川村、小樽市の11市町村で実施。 ウエルカム北海道エリアでは、2月7日に恵庭市全域、2月14・15日に恵庭市恵み野、支笏湖で開催。メイン会場の花ロード恵庭では、「雪堂」と名づけられたアイスク্যানドルのオブジェや、巨大シャボン玉体験など、新しいメニューが出現。来場者の滞在時間が長く、賑わいが途絶えなかった。	
		支笏洞爺ニセコ “タカラモノプロジェクト” “カクレモノプロジェクト”	支笏洞爺ニセコルート代表者会議	継続中	—		支笏洞爺ニセコルート内で、これまで捨てられていたモノや見向きもされなかったモノに『光』をあて、“新たな付加価値”をつける。宝ものプロジェクト。平成24年度から継続的にメニュー作成、商品開発、実際にシーニックカフェでの提供などを行っている。	
	エリア全域を対象とした「環境」に対する取り組みの推進～シーニックの森づくりの推進～	エキノコックス駆除活動	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会・倶知安町、京極町景観を考える会・京極町、らんこしWAO・蘭越町、NPO法人きもべつWAO・喜茂別町、ニセコ町、真狩村 他	平成26年度	各20名程度 (自治体毎に毎月1回ペイト散布)		環境に配慮した取り組みとして「エキノコックス駆除活動」がエリア全域に拡大しており、今後の広域的な展開に向けた方針や方向性の再検討が必要。	
	特定テーマによるルートプロモーション活動	—	—	—	—			

- 【概要】** 千歳ウエルカム花ロードは、年間約1900万人が利用する北海道の空の玄関口新千歳空港の町として、「ここからはじまる北海道～みんなでつなぐ花の道～」をテーマに、美しい景観づくりを通じて子供達の『おもてなしの心』を育成する活動として、(社)千歳青年会議所が中心となり平成15年に始まった。小学校、企業、ボランティア、花植え団体、航空自衛隊千歳基地、行政機関へと協力連携の輪が広がり、活動12年間で約6千人が参加し、空港周辺に23万株の花を植えた。今年度は、計600人が活動に参加し、空港周辺5kmに約3万株を植栽した。小学校2校約120名の児童を対象に花ロード活動の意義を伝える特別授業を実施。6月と7月の2回、実行委員会とボランティアなど約140名による花壇の除草を実施した。
- 【日時】** 札幌駅前通地下歩行空間PR展示：平成26年5月20日～26日
花ロード特別授業（緑小学校、千歳小学校）・花植え：5月27日
除草：6月30日、7月25日
- 【場所】** 千歳市（JR南千歳駅前国道36号周辺、JR千歳駅前、道道千歳インター線、道道新千歳空港インター線、道央道千歳IC料金所周辺、新千歳空港構内道路ほか）
- 【主催】** 千歳ウエルカム花ロード実行委員会 **【参加人数】** 植栽600名、授業120名、除草140名



『恵庭植えるカム花ロード』

- 【概要】 恵庭インターチェンジから市街地に向かう中央分離帯をおもてなしの玄関口として、平成17年、ペチュニアやヘメロカリス、アルケミラなど6種類約5千株の植栽を行い「植えるカム花ロード」に。恵庭市・北海道・えにわシーニックプロジェクトの協働事業としてはじまり、毎年、緑の宿根草のお手入れと色とりどりの花の植栽が行われました。
- 【日時】 平成26年6月7日（土） 午前9時（準備）～午後1時植栽
- 【場所】 道々恵庭岳公園線（牧場周辺）
- 【主催】 恵庭市（建設部管理課）
- 【共催】 北海道（空知総合振興局 札幌建設管理部 千歳出張所）、えにわシーニックプロジェクト
- 【参加人数】 90名



『453・530 (ヨゴサン・ゴミゼロ) キャンペーンin支笏湖』

- 【概要】** 453 (ヨゴサン) キャンペーンは、春の5月30日 (ゴミゼロ) と秋の10月3日に、支笏湖温泉から丸山分岐までの国道453号のゴミ拾いを行います。早朝の支笏湖で綺麗な空気を吸いながらの清掃活動です。シーニックバイウェイ試行当初からの継続活動で、11年目を迎え、今年、北海道開発局長表彰を受けました。また、9月には、ゲリラ豪雨にて被災し、国道453号の一部が通行止めの状況となりましたが、秋の行楽シーズン前のおもてなしの気持ちとして実施しました。
- 【日時】** 平成26年5月30日、10月3日 午前6時15分～7時45分
- 【場所】** (集合) 千歳市支笏湖温泉街 支笏湖駐車場 (バスターミナル) 前
(実施場所) 国道453号支笏湖温泉～苫小牧市丸山分岐
- 【主催】** NPO法人支笏湖まちづくり機構Neoステージ
- 【協力】** 支笏湖自治振興会・支笏湖旅館組合・支笏湖商工会・支笏湖老人クラブ・支笏湖恵岳会・支笏湖小学校PTA自然公園財団支笏湖支部・千歳市・札幌開発建設部
- 【参加人数】** 春：100名、秋：90名



- 【概要】 恵庭市が「ごみゼロの日」と定めている5月30日、平成15年から市役所ボランティアサークルが主催し、「ごみゼロの日クリーンウォーキング」を開催しています。市内の町内会や団体・市民が集まり清掃活動を実施しています。えにわシーニックプロジェクトのメンバーも参加しました。
- 【日時】 平成26年5月30日 午後3時～
- 【場所】 (A) 恵庭テクノパークエリア（黄金・戸磯） トヨタL & F 札幌駐車場
(B) 恵庭エリア 恵庭市役所・駐車場
(C) 恵み野エリア 恵み野野球場・駐車場
(D) 島松エリア 島松公民館・駐車場市内4ルート（各3～4 km）
- 【主催】 市役所ボランティアサークル・シボラ
- 【参加人数】 5200名



1008 453(とうや よごさん)キャンペーン

- 【概要】 従来の国道453号沿線の清掃活動を拡大し、洞爺湖一周の道道・国道の号数の和が1008となり「とおよ」の語呂が合うことから、沿線の景観を守り美しいドライブルートを創出する一環として洞爺湖での清掃活動を実施した。
- 【日時】 平成26年8月30日(土)
- 【場所】 洞爺湖1周(国道230号・道道578号・道道66号・道道132号・道道2号)
- 【主催】 支笏洞爺ニセコルート 代表者会議(洞爺湖エリア)
- 【参加人数】 75名



活動名：尻別川・羊蹄山周辺合同維持管理（草刈等）

【概要】従来各団体が個別に行ってきた清掃活動を拡大し、羊蹄山麓周辺3町村協力のもと、尻別川や羊蹄山という資源を守り、美しいドライブルートを創出する一環として、合同維持管理作業を試行実施した。団体の抱える高齢化等の問題に対し地域一体で取組を進めたことが成果として残る一方、実施に係る費用の捻出方法については今後の課題である。

【日時】平成26年7月31日（木）

【場所】京極町、倶知安町、喜茂別町のビューポイントパーキング周辺及び尻別川周辺（計4か所）

【主催】支笏洞爺ニセコルート ニセコ羊蹄エリア代表 熊谷 雅幸

【参加人数】約30名（主催者側30名）



支笏洞爺ニセコルート《ルート全体》

SHIKOTSU-TOYA-NISEKO PARK ROUTE

活動名：シーニックナイト2015

- 【内 容】シーニックバイウェイ北海道 支笏洞爺ニセコルートをキャンドルの灯りにつなぐ、”シーニックナイト”。各エリア、年々会場毎に思考を凝らしたオブジェやスノーキャンドルに加え、各種地域イベントとの連携など幅広い取り組みとして地域内に定着してきている。
- 【日 時】毎年1月下旬から2月下旬まで
- 【場 所】支笏洞爺ニセコルート(ウェルカムエリア・洞爺湖エリア・ニセコ羊蹄エリア内)
- 【主 催】シーニックナイト実行委員会
- 【共 催】支笏洞爺ニセコルート代表者会議



3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート(ウェルカム北海道エリア)	報告者: ウェルカム北海道エリア代表 泉谷 清	報告年月: 2015/3/31
--------------------------------	-------------------------	-----------------

活動団体
<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人支笏湖まちづくり機構Neoステージ ・えにわシーニックプロジェクト ・社団法人 千歳青年会議所 (計3団体)

ルート運営体制(活動団体)
<p>●エリア代表者会議の運営 (構成) (代表)エリア代表 平成17年・20・23・24・25・26年 泉谷 清 (えにわシーニックプロジェクト) 平成18年・21年・22年 白石 一人 (NPO法人支笏湖まちづくり機構Neoステージ) 平成19年 佐藤 哲也 (社団法人 千歳青年会議所)</p>

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
地域の運営 に関わる事 項	エリア運営(事務局体制:スケ ジュール調整など)													
	ルート運営代表者会議			● 6月11日 (第1回)洞爺 町	● 7月17日 (第2回)倶知 安		● 9月17日 (第3回)洞爺 湖							
	エリア代表者会議													
	シーニックナイト2015									● 12月17日 恵庭実行委員 会				
	検討会・勉強会など	4月25日 (第1回花ロード 実行委員会)	●5月27日花 ロード特別授 業・植栽											●3月18日花ロ ード実行委員会

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート	報告者: 札幌開発建設部	報告年月: 2015/3/31
-------------------	--------------	-----------------

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政の運営 に関わる事 項	行政連絡会議の実施	4月25日 (第1回花ロード 実行委員会)	●5月27日花 ロード特別授 業・植栽									●2月13日行 政連絡会議	●3月18日花 ロード実行 委員会	

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート(洞爺湖エリア)	報告者:洞爺湖エリア代表 藤盛 元	報告年月:2015/3/31
--------------------------	-------------------	----------------

活動団体
一般社団法人 洞爺湖温泉観光協会、ゆったりリズム体験倶楽部、NPO法人 洞爺にぎわいネットワーク、洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会、そうべつくだもの村、NPO法人そうべつ観光協会、大滝レンジャーズ、NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会、ナチュラル・フロンティア(株) (以上9団体)

ルート運営体制(活動団体)
<p>(1)洞爺湖エリア代表者会議 シーニックバイウェイに参加する活動団体の連携が図りやすいように、「洞爺湖エリア代表者会議」を組織し、エリア内の連携を主として活動を行います。</p> <p>(2)洞爺湖エリア代表者会議の運営 【構成】エリア代表者会議は、エリアの各活動団体の代表者により構成します。(各活動団体の代表者の代理人の出席を認める) 【エリア代表者会議の位置づけ】 ・エリア代表者会議は、エリアの運営の決定機関とします。 ・エリアの短期的・長期的運営について議論する機関とします。 ・エリア運営活動計画は、エリア代表者会議で決定します。 【代表】エリアの代表を1名選出し、その一人が支笏洞爺ニセコルート代表を兼任します。</p>

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
地域の運営 に関わる事 項	ルート運営代表者会議			● 6月11日 (第1回)洞爺 町	● 7月17日 (第2回)倶知 安		● 9月17日 (第3回)洞爺 湖							
	エリア代表者会議				● 7月11日 (第1回) 壮瞥町									
	東胆振、日高地域勉強会など								● 11月19日 とましん、みなと オアシス説明会	● 12月4日 平取地区 勉強会	● 1月28日 三石地区 勉強会	● 2月25日 様似地区 勉強会		
	シーニックナイト2015								事務打合せ		地域内調整	● 1月31日~2 月23日:実施		
	カクレモノ☆プロジェクト							継続展開中(道の駅ほか、情報拠点での市場調査など)						

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート(洞爺湖エリア)	報告者:室蘭開発建設部	報告年月:2015/3/31
--------------------------	-------------	----------------

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政の運営 に関わる事 項	行政連絡会議の実施			● 6月6日 行政連絡会議			● 9月25日 協働型会議①						● 3月18日 協働型会議②	

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート(ニセコ羊蹄エリア)	報告者: ニセコ羊蹄エリア代表 熊谷 雅幸	報告年月: 2015/3/31
-----------------------------	-----------------------	-----------------

活動団体
共和町商工会青年部、京極町景観を考える会、NPO法人きもべつWAO、村づくり研究会、NPO法人しりべつリバーネット、ニセコ広域観光委員会、NPO法人ニセコマちづくりフォーラム、NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会、(株)ニセコリゾート観光協会、らんこしWAO、るすつWAO(以上11団体)

ルート運営体制(活動団体)
<p>(1)ニセコ羊蹄エリア代表者会議 シーニックバイウェイに参加する活動団体の共通意識の醸成やお互いの活動に対する理解を図るために、「ニセコ羊蹄エリア代表者会議」を組織し、エリア内の連携を主として活動を行います。</p> <p>(2)ニセコ羊蹄エリア代表者会議の運営 【構成】エリア代表者会議は、エリアの各活動団体の代表者により構成します。(各活動団体の代表者の代理人の出席を認める) 【エリア代表者会議の位置づけ】 ・エリア代表者会議は、エリアの運営の決定機関とします。 ・エリアの短期的・長期的運営について議論する機関とします。 ・エリア運営活動計画は、エリア代表者会議で決定します。 【代表】エリアの代表を1名選出し、その一人が支笏洞爺ニセコルート代表を兼任します。 ●ニセコ羊蹄エリア代表: 熊谷 雅幸(らんこしWAO)</p>

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
地域の運営に関わる事項	ルート運営代表者会議			● 6月11日 (第1回)洞爺町	● 7月17日 (第2回)倶知安		● 9月17日 (第3回)洞爺湖							
	エリア代表者会議				● 7月31日 (第1回)倶知安町									
	シーニックナイト2014								事務打合せ		地域内調整	● 1月31日~ 2月23日:実施		
	タカラモノプロジェクト2014							継続展開中(道の駅ほか、情報拠点での市場調査など)						

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート	報告者: 小樽開発建設部	報告年月: 2015/3/31
-------------------	--------------	-----------------

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政の運営に関わる事項	協働型道路マネジメント会議の実施										● 1月15日 協働型会議①		● 3月12日 協働型会議②	

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート(ウェルカム北海道エリア)	報告者: 札幌開発建設部	報告年月: 2015/3/31
--------------------------------	--------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成24年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観	来訪者をもてなすウェルカムルートの創出 北海道らしい清らかな水を印象づけるみちづくりの促進	・「道道恵庭岳公園線植えるカム花ロード」の主催及び協力	平成26年6月7日	・恵庭市 ・北海道空知総合振興局 札幌建設管理部千歳出張所	・昨年に引き続き、活動団体、地域住民、千歳土木現業所と連携し、恵庭インターチェンジより市街地に向かい中央分岐帯の植樹及び、雑草除去を主催 ・花苗等、物資の準備、運営を行う。 ・昨年に引き続き、花のじゅうたんプロジェクトとして助成。4カ年限定の事業であったが、継続した支援体制を続けている。	・沿道景観の整備(花植え、清掃)にかかる活動に対する行政の協力が確立してきており、良好な連携体制が築かれている。 ・今後も、各行政機関連携のもと、活動団体の意向に対する調整や支援メニューの提案など、密な連携が望まれる。 また、千歳ウェルカム花ロードは10周年越え、千歳市民を始め全道・全国へのPRとなる情報発信に努め、特別授業の実施や、地下歩行空間での展示などに取り組んだ。	
		・「453・530(ヨゴサン・ゴミゼロ)キャンペーン」のゴミ処理、清掃用具の提供等	平成26年5月30日 平成26年10月3日	・千歳市 ・札幌開発建設部 千歳道路事務所 ・支笏湖自然保護官事務所	・ボランティア・サポートプログラム(VSP)により、ゴミ処理を支援 ・VSP手続きの他、活動運営等をサポート ・人的支援として、清掃活動に参加 ・ボランティア・サポートプログラムを導入、清掃用具を提供。 ・人的支援として、清掃活動に参加 ・人的支援として、清掃活動に参加 ・今後、環境の日や自然公園クリーンデイとの清掃活動の連携も考えられる		
	花とみどりによる四季の感じられる景観形成	・「千歳ウェルカム花ロードver12」の運営支援 ①実行委員会 ②地下歩行空間におけるPR展示 ③花ロード特別授業(千歳市立緑・千歳小学校) ④花植え ⑤除草	平成26年 ①4月25日 ②5月19日 ③5月27日 ④5月27日 ⑤6月30日、7月25日、9月3日	・千歳市	・平成21年度より実行委員会の構成機関として参加。 ・受付窓口として、市内全小学校への周知、及び、一般参加者の募集等を担当。 ・小学校(教育委員会)との連携や、フラワーマスター等の関係機関との調整。 ・ボランティアサポートプログラムにより、国道36号の植樹マスへの植栽・草刈り実施。 ・小学校による花ロード特別授業の講師を実施		
				・札幌開発建設部 千歳道路事務所	・地域協働プロジェクトとして、同取り組みを実施(国道区間)。 ・H21年度より実行委員会の構成機関として事務局運営を担当。 活動全般に関する企画・運営支援、関係行政機関、団体等との調整。 ・ボランティアサポートプログラムにより国道36号の植樹マスへの植栽・草刈りを実施。 ・本活動が民間主導の運営体制となるよう、実施方法の見直しなどを図っていく。 ・花ロード活動の広報支援。PR展示(地下歩行空間)の企画・調整・実施 ・小学校による花ロード特別授業の講師を実施		
地域				・北海道空知総合振興局 札幌建設管理部	・道道千歳インター線において、植栽活動を実施。 ・植栽後の維持管理が課題(小学生や地域との連携を考えたいが、安全面の問題があり難しい。現在も、月1回実施しており、行政側の対応としては限界という状況) ・企業参加及び一般参加者を増やす取組が必要。 ・その他10年目の各種特別企画に関する協力支援		

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成24年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No		
観光	エリアの魅力を伝えるイベントなどの開催	支笏湖マップ増刷・配布	平成26年度	・千歳市	・支笏湖の多言語マップの増刷協力	<p>・地下歩行空間を拠点に、市内、道内、道外からの観光客をターゲットに、札幌都心部において年間を通じてルートの認知度向上のためのPR活動を積極的に実施した。地域内外でルート認知向上をはかり、地域の人々の理解と関心を深めるために積極的に支援を行った。</p> <p>・今後も、行政機関等と連携し、活動団体と協働で企画や調整、参加、相談などの支援、情報発信、提供による支援も継続して行っていく。</p>			
	エリアの周遊性を高めるしくみと情報発信			平成26年度	・北海道空知総合振興局 札幌建設管理部		・ホームページトップページにおいて、シーニックバイウェイ北海道のバナーを掲載し、活動の周知に協力。		
				平成26年度	・北海道		・道路課のトップページにて、シーニックバイウェイ北海道のバナーを掲載。		
				平成26年度	・札幌運輸支局		・札幌運輸支局ホームページトップページにて、シーニックバイウェイ北海道のバナーを掲載。		
				平成26年度	・札幌開発建設部		・H19年度より、さっけんホームページにおいてシーニックバイウェイ制度やルートに関する情報を掲載。		
				平成26年度	・恵庭市		・ルート連携活動「シーニックナイト2015～あなたのところへあかりよとどけ～」実施のための人的支援、メール配信。 ・市民活動支援制度えにわブークetsによる支援金の交付		
				平成26年度	・千歳市		・ルート連携活動「シーニックナイト2015～あなたのところへあかりよとどけ～」実施のためのキャンドル費用を支援		
	平成26年度	・北海道石狩総合振興局 地域政策課ほか行政連絡会議関係機関	・ホームページにて、ルート連携活動「シーニックナイト2015～あなたのところへあかりよとどけ～」の活動周知のための情報を掲載。(石狩の風景にて、実施の様子を掲載)。シーニックナイトのポスター掲示。						
	平成27年2月7日～ 2月14日	・札幌開発建設部、小樽開発建設部、室蘭開発建設部、千歳道路事務所、滝野すずらん丘陵公園事務所ほか	・ルート連携活動「シーニックナイト2015～あなたのところへあかりよとどけ～」において、取り組みの「後援」及びポスター・チラシの配布など活動のPRを支援。 ・国道36号(恵庭バイパス)における除雪協力 ・職員有志が、個人サポーターとなり、取り組みを応援。						
	平成26年11月5日～ 11月25日	・札幌開発建設部	・地下歩行空間でシェルフバイウェイを使用して、シーニックバイウェイ北海道のPRイベントを開催 ・全ルート紹介や、パネル展示、パンフレット配布(約3,500枚)						